



平成22年3月期第2四半期決算短信

平成21年10月29日
上場取引所 東 大

上場会社名 大丸エナウィン株式会社
コード番号 9818 URL <http://www.gas-daimaru.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 竹川 卯三郎
問合せ先責任者(役職名) 財務部長 (氏名) 明石 賢治
四半期報告書提出予定日 平成21年 11月13日 配当支払開始予定日 平成21年 12月10日

TEL 06-6685-5106

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	6,245	△30.0	253	12.7	280	14.1	122	32.2
21年3月期第2四半期	8,927	—	224	—	245	—	92	—

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
22年3月期第2四半期	15	25	—	—
21年3月期第2四半期	11	54	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
22年3月期第2四半期	9,651	7,288	7,288	7,199	75.5	907	39	
21年3月期	10,217	7,199	7,199	7,199	70.5	896	39	

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 7,288百万円 21年3月期 7,199百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
21年3月期	—	5.50	—	5.50	11.00	—
22年3月期	—	5.50	—	5.50	11.00	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	5.50	11.00	—

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	15,100	△13.7	660	16.6	700	14.5	350	10.1	43	57

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更 (四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、4ページの[定性的情報・財務諸表等] 4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第2四半期	8,046,500株	21年3月期	8,046,500株
② 期末自己株式数	22年3月期第2四半期	14,500株	21年3月期	14,490株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第2四半期	8,032,007株	21年3月期第2四半期	8,032,217株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の実績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

なお、売上高が前年同四半期比30.0%減少した理由は、LPガスのFOB価格が50%以上下落したことが主因であります。

[定性的情報・財務諸表等]

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、昨年度からの米国金融市場の混乱に端を発する世界経済の景気後退の影響が長引き、企業収益の減少に加え個人消費の改善が進まず、設備投資も低調に推移いたしました。

このような状況下におきまして、当社グループの売上高は、リビング事業部 5,202百万円、医療・産業ガス事業部 698百万円、アクア事業部 344百万円、合計6,245百万円(前年同四半期比30.0%減)となりました。

前年同四半期売上高に比べ2,681百万円の減収となりました内訳は、リビング事業部においてLPガスのFOB価格が50%以上値下がりに加え、景気悪化に伴う出荷量の減少もあったため2,655百万円減少しました。医療・産業ガス事業部も在宅酸素は増収となりましたが、産業ガス・機材市況の低迷で95百万円減少しました。アクア事業部は積極的なユーザー件数増加の営業を実施しましたので69百万円増加いたしました。

利益面につきましてはLPガスの売上高は大幅に減少しましたが、当社はLPガスの利幅を確保することに注力したこと、アクア事業部にて収益が大幅に増加した結果、7百万円増益の売上総利益2,726百万円(前年同四半期比0.3%増)を計上しました。

また販売費及び一般管理費においてものれん償却額、減価償却費等の減少がありましたので2,473百万円(前年同四半期比0.8%減)となり、営業利益は253百万円(前年同四半期比12.7%増)を計上しました。

営業外収益29百万円、営業外費用2百万円を加減算した経常利益は280百万円(前年同四半期比14.1%増)となり、法人税、住民税及び事業税等控除後の四半期純利益は、役員退職慰労引当金の支給による法人税額等の軽減要因がありましたので、29百万円増益の122百万円(前年同四半期比32.2%増)を計上いたしました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は9,651百万円となり、前連結会計年度末に比べ566百万円の減少となりました。この主な要因は、受取手形及び売掛金の減少594百万円と、のれんの増加116百万円であります。

負債は2,363百万円となり、前連結会計年度末に比べ654百万円の減少となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金の減少445百万円と、未払法人税の減少51百万円であります。

純資産は7,288百万円となり、前連結会計年度末に比べ88百万円の増加となりました。この主な要因は、四半期純利益122百万円による増加と、配当金の支払44百万円による減少であります。

(キャッシュ・フローについて)

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は1,868百万円となり、前連結会計年度末に比べ189百万円の減少となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは346百万円の資金の増加にとどまりました。この主な要因は税金等調整前四半期純利益259百万円、のれん償却額133百万円の収入と、前期分の法人税等の支払い154百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは485百万円の資金が減少しました。この主な要因は有形固定資産の取得が234百万円あったことと無形固定資産の取得が251百万円あったためです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、主な要因として前期の期末配当金の支出44百万円とリース債務の返済による支出6百万円があったため、50百万円の資金の減少となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想数値は平成21年5月14日に公表しました業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

完成工事高及び完成工事原価の計上基準の変更

「工事契約に関する会計基準」(企業会計基準第15号 平成19年12月27日)及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

なお、この変更に伴う損益への影響はありません。

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

	(単位 千円)	
	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,868,442	2,057,565
受取手形及び売掛金	1,838,803	2,433,473
商品及び製品	326,817	313,347
その他	335,538	327,701
貸倒引当金	△ 9,202	△ 11,774
流動資産合計	4,360,399	5,120,314
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	1,051,667	1,070,798
土地	1,570,074	1,548,766
その他(純額)	1,023,433	982,616
有形固定資産合計	3,645,175	3,602,181
無形固定資産		
のれん	1,087,783	971,026
その他	77,681	89,696
無形固定資産合計	1,165,465	1,060,723
投資その他の資産		
投資有価証券	237,975	221,099
その他	267,067	237,413
貸倒引当金	△ 24,126	△ 23,775
投資その他の資産合計	480,916	434,738
固定資産合計	5,291,557	5,097,643
資産合計	9,651,957	10,217,957

	(単位 千円)	
	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,465,522	1,910,944
未払法人税等	110,404	162,008
役員賞与引当金	10,000	24,150
その他	365,785	486,513
流動負債合計	1,951,712	2,583,616
固定負債		
役員退職慰労引当金	132,390	217,531
その他	279,667	216,999
固定負債合計	412,057	434,530
負債合計	2,363,770	3,018,147
純資産の部		
株主資本		
資本金	870,500	870,500
資本剰余金	1,185,972	1,185,972
利益剰余金	5,218,284	5,139,943
自己株式	△ 9,553	△ 9,547
株主資本合計	7,265,203	7,186,868
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	22,983	12,941
評価・換算差額等合計	22,983	12,941
純資産合計	7,288,187	7,199,810
負債純資産合計	9,651,957	10,217,957

(2) 四半期連結損益計算書

[第1四半期連結累計期間]

	(単位 千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
売上高	8,927,043	6,245,295
売上原価	6,207,829	3,518,699
売上総利益	2,719,213	2,726,595
販売費及び一般管理費	2,494,590	2,473,390
営業利益	224,623	253,205
営業外収益		
受取利息	1,123	1,011
受取配当金	4,012	3,217
受取賃貸料	8,439	8,354
その他	10,101	16,600
営業外収益合計	23,676	29,183
営業外費用		
支払利息	626	435
売上割引	920	743
不動産賃貸費用	887	834
その他	363	221
営業外費用合計	2,799	2,236
経常利益	245,500	280,152
特別利益		
固定資産売却益	749	508
貸倒引当金戻入額	-	100
特別利益合計	749	608
特別損失		
固定資産除売却損	4,607	2,086
役員退職功労加算金	-	19,344
特別損失合計	4,607	21,430
税金等調整前四半期純利益	241,643	259,329
法人税、住民税及び事業税	140,310	103,327
法人税等調整額	8,632	33,485
法人税等合計	148,942	136,812
四半期純利益	92,701	122,516

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	241,643	259,329
減価償却費	230,422	206,024
のれん償却額	149,921	133,713
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△ 8,355	△ 14,150
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	9,617	△ 85,141
長期未払金の増減額(△は減少)	△ 366	△ 2,991
受取利息及び受取配当金	△ 5,135	△ 4,228
支払利息	626	435
有形固定資産除売却損益(△は益)	3,857	1,578
売上債権の増減額(△は増加)	823,214	592,098
たな卸資産の増減額(△は増加)	7,038	△ 13,469
仕入債務の増減額(△は減少)	△ 692,819	△ 445,422
その他	△ 297,902	△ 130,037
小計	461,761	497,739
利息及び配当金の受取額	5,138	4,228
利息の支払額	△ 626	△ 435
法人税等の支払額	△ 220,114	△ 154,632
営業活動によるキャッシュ・フロー	246,159	346,899
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△ 233,216	△ 234,828
有形固定資産の売却による収入	1,808	1,091
無形固定資産の取得による支出	△ 18,968	△ 251,871
投資有価証券の取得による支出	△ 9,671	-
貸付けによる支出	-	△ 2,000
貸付金の回収による収入	2,017	2,142
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 258,031	△ 485,466
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	150,000	150,000
短期借入金の返済による支出	△ 150,000	△ 150,000
配当金の支払額	△ 44,166	△ 44,113
リース債務の返済による支出	-	△ 6,436
自己株式の純増減額(△は増加)	△ 18	△ 5
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 44,184	△ 50,556
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 56,056	△ 189,123
現金及び現金同等物の期首残高	1,508,327	2,057,565
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,452,270	1,868,442

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。